平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月4日

上場会社名　三京化成株式会社　　上場取引所　大
コード番号　8138　URL　http://www.sankyokasei-corp.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小川和夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長　(氏名) 糸原博一　TEL 06-6262-2881

四半期報告書提出予定日　平成23年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,511	11.6	113	44.9	145	27.4	84	6.5
23年3月期第1四半期	4,940	11.0	78	51.4	113	27.4	78	32.1

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　69百万円　(―%)　23年3月期第1四半期　△71百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	6.59	―
23年3月期第1四半期	6.18	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	12,983	7,267	56.0	569.11
23年3月期	12,696	7,268	57.2	569.12

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　7,267百万円　23年3月期　7,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	4.25	―	4.25	8.50
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		4.25	―	4.25	8.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,515	4.4	200	16.7	245	8.9	150	2.8	11.75
通期	21,530	4.6	450	21.1	520	20.4	310	22.9	24.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 産京貿易(上海)有限公司 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料4ページの2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	15,600,000 株	23年3月期	15,600,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,829,839 株	23年3月期	2,828,799 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	12,770,161 株	23年3月期1Q	12,772,229 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
（４）追加情報 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 4
４．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

３月11日に発生した東日本大震災の影響により大幅に落ち込んだ企業の生産活動も、供給網の急速な復旧によりＶ字回復してきており、当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や個人消費、設備投資などにも持ち直しの動きが広がりつつあるものの、足元の円高に加え電力不足という制約条件もあり先行きの不透明感は拭いきれない状況にあります。

このような状況の下、当社グループは、お客さま本位の積極的な営業活動に注力するとともに、市場の変化を先取りした提案型営業活動の推進など、営業施策の強化に努めてまいりました。

これらの結果、各分野とも全般に伸長し、売上高は55億１千１百万円（前年同期比11.6％増）、営業利益は１億１千３百万円（前年同期比44.9％増）、経常利益は１億４千５百万円（前年同期比27.4％増）、四半期純利益は８千４百万円（前年同期比6.5％増）となりました。

事業分野別の売上概況は、次のとおりであります。

＜土木・建材資材関連分野＞

土木関連分野では、コンクリート二次製品関連は一部復興需要により堅調に推移したものの、セメント添加用薬剤関連がメーカーの震災被害による影響から減収となりました。

建材資材関連分野では、震災用仮設住宅関連の造作部材等の出荷が増加したほか、注文住宅も堅調に推移し、大幅な増収となりました。

この結果、売上高は13億９千２百万円（前年同期比9.1％増）となりました。

＜情報・輸送機器関連分野＞

情報関連分野では、半導体向け商材が震災の影響を受けて一部低迷しましたが、タブレット末端等が好調で大幅に伸長いたしました。

輸送機器関連分野では、車両用塗料・接着剤用薬剤は、国内生産の大幅な減少により低迷しましたが、海外生産用の部品は堅調で、特に成形樹脂は順調に推移いたしました。

この結果、売上高は20億５千９百万円（前年同期比17.8％増）となりました。

＜日用品関連分野＞

日用品関連分野では、化粧品向け原料は消費の低迷により大幅な減少となりましたが、飲料缶用薬剤・製靴関連薬剤はほぼ堅調に推移いたしました。

フィルム関連分野では、フィルムメーカーが震災被害を受けたことによる供給不足から切替え需要が発生し増収となりました。

この結果、売上高は７億７千１百万円（前年同期比2.9％増）となりました。

＜化学工業関連分野＞

繊維関連分野では、染色整理業界向け薬剤を中心とした繊維処理関連商材は低調でしたが、産業用・繊維用薬剤は堅調に推移いたしました。

化学工業関連分野では、石化メーカーの震災被災による供給不足から、新規輸入化学品やインキ・フィルムラミネート用化学品が好調に推移いたしました。

この結果、売上高は12億８千６百万円（前年同期比10.5％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産の部

流動資産は前連結会計年度末に比べ、３億２千２百万円増加し、92億６百万円となりました。

これは主に、現金及び預金が１億５千３百万円、受取手形及び売掛金が９千７百万円、商品が７千６百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ、３千５百万円減少し、37億７千７百万円となりました。

これは主に、投資有価証券が７千２百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて、２億８千７百万円増加し、129億８千３百万円となりました。

②負債の部

流動負債は前連結会計年度末に比べ、２億９千８百万円増加し、53億４千２百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が３億６千９百万円増加し、未払法人税等が２千２百万円、賞与引当金が４千３百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ、１千１百万円減少し、３億７千３百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて、２億８千７百万円増加し、57億１千６百万円となりました。

③純資産の部

純資産合計は前連結会計年度末に比べ、１百万円弱減少し、72億６千７百万円となりました。

これは主に、その他有価証券評価差額金が２百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の業績予想につきましては、平成23年５月12日に発表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想の数値を変更しておりません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末におきまして、非連結持分法非適用子会社の産京貿易（上海）有限公司は、重要性が増したことにより、当四半期連結累計期間より連結子会社となりました。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,331,742	1,485,098
受取手形及び売掛金	6,840,809	6,938,191
有価証券	260,170	260,230
商品	374,388	451,370
その他	77,233	75,367
貸倒引当金	△342	△3,655
流動資産合計	8,884,002	9,206,600
固定資産		
有形固定資産	786,893	782,881
無形固定資産	39,252	36,632
投資その他の資産		
投資有価証券	2,727,633	2,655,230
その他	280,821	334,310
貸倒引当金	△21,724	△31,730
投資その他の資産合計	2,986,730	2,957,810
固定資産合計	3,812,877	3,777,325
資産合計	12,696,879	12,983,926
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,785,024	5,154,474
未払法人税等	81,723	59,688
賞与引当金	60,154	16,776
役員賞与引当金	15,000	3,000
その他	101,720	108,551
流動負債合計	5,043,622	5,342,490
固定負債		
退職給付引当金	1,430	1,508
役員退職慰労引当金	190,622	179,283
その他	192,838	193,035
固定負債合計	384,890	373,826
負債合計	5,428,513	5,716,317
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,716,600	1,716,600
資本剰余金	1,433,599	1,433,599
利益剰余金	4,603,723	4,617,509
自己株式	△574,931	△575,143
株主資本合計	7,178,992	7,192,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,828	57,674
土地再評価差額金	29,545	29,545
為替換算調整勘定	―	△12,177
その他の包括利益累計額合計	89,374	75,042
純資産合計	7,268,366	7,267,608
負債純資産合計	12,696,879	12,983,926

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	4,940,322	5,511,852
売上原価	4,502,546	5,013,134
売上総利益	437,776	498,717
販売費及び一般管理費	359,287	384,949
営業利益	78,489	113,768
営業外収益		
受取利息	4,615	3,837
受取配当金	25,143	24,808
持分法による投資利益	524	597
仕入割引	1,167	1,704
雑収入	8,164	2,771
営業外収益合計	39,614	33,719
営業外費用		
売上割引	1,659	1,678
その他	2,463	635
営業外費用合計	4,122	2,313
経常利益	113,981	145,173
特別利益		
投資有価証券売却益	26,207	－
貸倒引当金戻入額	1,215	－
特別利益合計	27,422	－
特別損失		
固定資産売却損	46	－
その他	69	68
特別損失合計	116	68
税金等調整前四半期純利益	141,288	145,104
法人税、住民税及び事業税	62,312	60,984
法人税等合計	62,312	60,984
少数株主損益調整前四半期純利益	78,975	84,120
少数株主利益	－	－
四半期純利益	78,975	84,120

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	78,975	84,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△150,201	△2,663
為替換算調整勘定	－	△12,177
持分法適用会社に対する持分相当額	△319	509
その他の包括利益合計	△150,520	△14,331
四半期包括利益	△71,544	69,788
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71,544	69,788
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

事業の種類として「各種商品販売を行う商社」といわれる単一セグメントに従事しております。従って、セグメント情報の記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。